

Support Power

PROFILE

七ヶ浜町 復興推進課

たき としゆき

瀧 敏行 さん

愛知県春日井市より七ヶ浜町に派遣

the 応援職員

NOW IS.

多賀城・七ヶ浜

Tagajo・Shichigahama



瀧さんが担当している「代ヶ崎浜」地区



「代ヶ崎浜地区 夏まつり」のいきいきくらぶのみなさんと区長さん。お祭には瀧さんも参加しました。



復興期間終結まで、しっかりと見届けたい。

若い世代の応援職員が多い中、定年退職間近で愛知県春日井市から七ヶ浜町に派遣された瀧さん。春日井市の自宅に家族を残し、平成26年に着任しました。「出身は兵庫県西宮市。阪神・淡路大震災の時、高校生まで育った街の変わり果てた姿を見て涙が出ました。当時は支援に携わる機会がなかったため、今度こそ支援に携わりたいと思っていました。副市長から派遣の打診があった時は、もちろん快諾。ただし1年ではものにならない。最低3年は行かせて欲しいとお願いしました。」

七ヶ浜町に来て4年目。春日井市で駅前再開発事業の都市計画に携わった経験を生かし、土地区画整理事業など、まちづくり全般に携わる業務を担当しています。工事が完了した地区もありますが、花刈浜地区と代ヶ崎浜地区の一部は現在も進行中。特に現地再建者が多い代ヶ崎浜地区では、着任当初から前線に出て土地の権利者に対応しています。「派遣職員は1年で帰還することがほとんど。担当が変わることによる不信感を排除するために、直接足を運び、住民の言葉を聞きながら交渉しています。特に代ヶ崎浜地区は津波被害を受けた建物が残り、それを修繕して暮らしている住民が多い地区。日々の生活がある中で道路を広げ、騒音や振動がある工事を行うわけですから大変なことです。なるべく住民の気持ちに寄り添い、難しくてもできることは全て対応することを肝に銘じて仕事をしています」と話す瀧さん。担当地区の行事にも準備から積極的に参加して、今では区長さんともすっかり顔なじみになったそうです。

info/area

{エリア情報} 復興や防災にまつわるニュースをお伝えします



東日本大震災復興祈念特別展「東大寺と東北-復興を支えた人々の祈り」

多賀城市と友好都市関係にある奈良市の名刹、華厳宗大本山東大寺の特別な協力を得て、復興を祈念する展覧会を開催。東大寺は長い歴史の中で、二度にわたる大きな災禍を乗り越え復興を成し遂げました。史料や寺宝の展示を通して、東大寺の歴史と復興の道のりが、震災からの復興を願う東北の人々にとって、「未来への道標」となることを願って開催します。

- 日時: 平成30年4月28日(土)~6月24日(日) 9時半~17時(最終入館16時半)
- 場所: 東北歴史博物館 多賀城市高崎1-22-1
- ☎ 022-368-0106



七の市

七ヶ浜町でとれた新鮮な魚介類や野菜などを、安全・安心・安価で提供する朝市。毎月行われており、その時期の旬の食材を手に入れることができます。特別企画や屋台も出店します。

- 日時: 毎月最終日曜(5月11月を除く※要問合せ) 8時~12時
- 場所: 七ヶ浜町役場前駐車場
- ☎ 070-5099-7337(七の市開催実行委員会)
- MAIL: shichinoichi@yahoo.co.jp

今月のガイド

株式会社ワンテーブル
代表取締役

しまだ まさゆき
島田 昌幸 さん



「食を通じて新しい東北を自分たちの形でプロデュースできたら」と話す島田さんは、北海道出身。さまざまなビジネスの立ち上げに関わり、平成21年から農林水産省補助事業「マルシェ・ジャポン 仙台の運営に携わります。」

震災後、「SHICHINO RESORT」や名取市の「ロクファームアタラタ」など、復興に向けた新たな雇用と東北の再生モデルの創出を目指した農林漁業6次産業化モデルファームを展開しています。「SHICHINO RESORT」を沖縄やハワイのようなマリニリゾートにしたいと島田さんは言います。「たくさんの人たちの心の奥底にある『海でやりたいこと』を表現していきたいですね。」